

第7章 整備プログラム

分野ごとの主な整備プログラムおよび今後の展開などについて以下に整理する。

7-1 土地利用

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①都市計画区域の見直し	・大規模な見直しは想定せず、地形地物を活かすなど、部分的な見直しを検討	早期	住民 行政
②用途地域の見直し	・本計画における「土地利用計画」に基づく用途地域の見直しの検討	中期	住民 行政
③特別用途制限地域	・本計画における「土地利用計画」に基づく特別用途制限地域の指定の検討	中期	住民 行政
④国土利用計画	・都市計画区域内の土地利用⇒本計画に基づいた国土利用計画の見直しの検討	早期	行政
	・都市計画区域外の土地利用⇒地域の現状を十分に勘案した中で、自然保全などに配慮した見直しの検討	早期	行政
⑤適切な宅地化	・土地利用計画の実現に向け「地区計画制度」を用いるなど、民間宅地開発の適正な規制や誘導	随時	住民 行政
⑥都市計画区域などと農業振興地域整備計画の見直し	・農振計画書の作成を行う	継続 (H19~H22)	行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①農地の保全	・年次計画に即した「ほ場整備」の実施	継続	地元 行政
②市有地の有効活用	・未利用地の売却及び有効活用を行う	短期 (H24)	行政
③高校跡地利用	・跡地利用の検討をおこない、市が活性化する利用を行う	継続 (H21~)	行政
④豊前市東部工業団地北部拡張事業	・東部工業団地の完売により、企業立地を促進するため新たに拡張・造成を行う	短期 (H23~H25)	行政
⑤塔田・吉木地区工業団地整備事業	・東九州自動車道開通を見越して、新規企業誘致のための新たな工業団地の整備を検討する	長期	行政
⑥県営上町・三楽住宅跡地整備事業	・県営上町住宅・三楽住宅の跡地を取得し、整備・分譲を行う	短期 (H23~H27)	行政

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
⑦横武・黒土宅地造成事業	・横武・黒土地区市有地の宅地造成	継続 (H19～)	行政
⑧青豊分譲地の販売	・赤熊南土地区画整理事業により整備した分譲地を販売する	継続 (H18～)	行政
⑨流域育成林整備事業	・山村地域の課題に対応するため、居住地周辺の森林や居住基盤に関し整備を行う	短期 (H22～H26)	行政
⑩豊前IC周辺の土地利用の検討	・豊前の新たな玄関口の土地利用の検討 豊前をアピールする産業の検討	短期	行政 民間
⑪都市計画基礎調査	・定期的な都市計画基礎調査の実施	継続	行政

7-2 道路・交通

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①都市計画道路の見直し	・本計画をもとに都市計画道路の整備計画を見直す	継続 (H19~H24)	行政
②歩行者ネットワークの検討	・歩行者の安全・快適な交通環境の形成に向け、歩行者道路ネットワークの検討	早期	住民 行政
③長寿命化修繕計画策定事業	・道路橋の長寿命化修繕計画の策定	継続 (H21~H23)	行政
④バス路線の確保	・利用者の要望などを踏まえた路線・時刻表の見直しや利用率向上と地域の実情に応じた運行形態の検討を図る	継続	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①道路の整備・改良	・交通危険箇所、渋滞発生箇所などの整備・改良(拡幅・歩道確保・交通安全施設設置など)	継続	行政
②歩行者ネットワークの整備	・遊歩道・サイクリングロードなど歩行者・自転車交通空間の確保とストリートファニチャーの整備	中期	行政
③交通安全指導の充実	・通学時間帯を中心に交通安全指導員の配置など	継続	住民
	・交通安全教室の開催、交通安全運動の推進	継続	住民
④清掃活動の実施	・自宅や店舗前面道路の清掃活動	継続	住民
⑤東九州自動車道の整備	・豊前市内における東九州自動車道の整備	継続 (H19~H26)	行政 民間
⑥犀川豊前線バイパスの整備(国道10号~広域農道)	・東九州自動車道豊前ICへのアクセス道路の整備 ・犀川豊前線バイパスの建設	継続 (H19~H26)	行政
⑦道路改良事業	・市道認定路線の整備(拡幅・歩道設置)	継続	行政
⑧道路維持補修事業及び新設改良事業	・市道認定路線の整備(路肩補修・舗装補修・新設)	継続	行政
⑨ふるさと農道緊急整備事業	・農道舗装工事	短期 (H22~H26)	行政
⑩都市計画道路整備事業	・臨海工業線、上町沓川池線、宇島久路土線などの整備	継続	行政
⑪宇島駅自由通路等整備事業	・宇島駅の南北を結ぶ通路新設及び駅北側駐車場整備	短期 (H22~H24)	行政
⑫市道六郎11号線改良事業	・東部工業団地周辺の市道の整備	短期 (H22~H24)	行政

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
⑬京築広域営農団 地農道整備促進	・みやこ町～上毛町を結ぶ農道の整備	継続 (H19～H22)	行政
⑭道整備交付金事業	・地域再生計画に基づき計画的に整備を行う	継続 (H19～H23)	行政
⑮東九州自動車関連 取付事業	・東九州自動車道や県道の取付外で必要とする農道・水路などの整備を行う	中期 (H22～H28)	行政
⑯交通安全施設整備 事業	・市道の区画線、カーブミラー、ガードレール、防護柵、道路反射鏡などの整備	継続 (H19～H26)	行政
⑰橋梁維持事業	・松江第2跨線橋、橋梁橋脚、鋼橋塗装補修	継続	行政
⑱中津・豊前コミュニティバス運行 事業(定住自立圏)	・市中心部と中津市民病院を結ぶコミュニティバスの運行	継続 (H22～)	行政
⑲社会資本整備総合 交付金事業	・社会資本総合整備計画に基づき計画的に市道の整備を行う	新規 (H24～)	行政

7-3 公園・緑地

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①公園・ポケットパーク、親水広場などの配置(新規含め)検討	・土地利用や市街化の発展などに配慮し、バランスよく適所に配置	長期	住民 行政
②既存公園内の施設・緑などの改善・管理	・既存公園の今後の整備・管理方針を検討 ・公園施設長寿命化計画の策定	早期	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①公園などの新規整備	・重要箇所から順次整備	長期	行政
②公園内の既存施設・緑の補修・改善	・補修・改善の方針に基づいた整備	中期	行政
③清掃、花木の手入れ等維持管理	・維持管理の方針に即した維持管理	中期	住民
④お祭りやイベントの開催	・既存の公園を活かしたお祭りやイベントの開催(継続・新規)	継続	住民
⑤都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	・都市公園(天地山公園・平池公園)内遊具・施設の更新及び施設のバリアフリー化	新規 (H23~H25)	行政
⑥豊前市花と緑のまちづくり推進協議会	・種から花を育て、育てた苗を公共施設及び地域に配布し、環境美化を図る ・各地区及び企業から1名委員を選出してもらい、地域・企業での取組を促進する ・市内4ヶ所(宇島駅前、大村小学校付近、能徳汐湯、大富神社付近)に重点的に育てた苗などを配布し、拠点施設として環境整備を図る	継続	行政 民間
⑦森林セラピー整備事業	・森林セラピー基地認定のための事前調査及び認定後の環境整備、地元や企業・医療機関と連携し、山村地域の振興を図る	短期 (H22~H26)	行政

7-4 上水道・下水道・排水施設

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①汚水処理基本構想の定期見直し	・汚水処理の効率的経営にむけた定期見直し	継続	行政
②二葉排水区排水計画の見直し	・二葉排水区内雨水排水計画の見直し	短期（H22）	行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①豊前市上水道事業	・水道広域化施設整備事業(第8期拡張工事)	継続 (H23~H27)	行政
②豊前市公共下水道事業	・公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の改善を図る(雨水を含む)	継続・長期 (H19~H37)	行政
③大西地区農業集落排水施設事業	・農業集落排水施設の加入を促進し、水洗化率を向上	継続	行政
④合併処理浄化槽設置整備事業	・合併処理浄化槽設置者へ補助金を支給し、浄化槽の台数増加を促進する	継続 (H22~H26)	行政
⑤下排水路整備事業	・下排水路の整備推進	継続	行政
⑥側溝など排水施設の清掃活動	・町内会など地域コミュニティ組織による活動実施	継続	住民

7-5 河川・海岸・ため池

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①親水広場などの配置(新規含め)検討	・豊かな自然を活用した公園の整備	長期	住民 行政
②多自然川づくりの検討	・「豊前かわづくり懇談会」や「岩岳川漁業協同組合」との連携による検討 ・「岩岳川研究所」との協力体制の強化	継続	企業 住民 行政 NPO
③農村振興総合整備実施計画	・農村振興に関する総合整備実施計画の策定	短期 (H24~)	行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①親水公園などの新規整備	・重要箇所から順次整備	長期	行政
②多自然川づくりなど	・重要部分から順次整備	継続	行政
③清掃・美化活動(除草・ゴミ拾いなど)	・「河川愛護団体」の充実 ・支援制度(クリーンリバー制度、アップリバー制度、企業協働河川愛護事業など)を用いた維持管理	継続	住民
④堰の改修など	・改修事業(魚道など含む)の推進および促進	継続	行政
⑤宇島港および各漁港の整備・充実	・港湾関連企業への利用促進	継続	行政
	・漁港の修築、改修、局部改良	早期	行政
	・水産物荷さばき施設、水産物鮮度保持施設などの改善 ・6次産業化への施設整備	早期	企業 行政
⑥河川用水の有効活用	・農工などの多目的利用に向けた住民活動(区長など)	継続	住民
⑦河川整備・改修事業	・市営河川の整備・改修	継続	行政
⑧農村環境整備事業	・ため池などの改修	継続 (H22~)	行政
⑨農村振興総合整備事業	・農村振興に関する事業を総合的に整備	短期 (H25~)	行政

7-6 市街地整備

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①中心市街地活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりを総合的に推進するための準備会として「中心市街地活性化協議会」を設置する ・将来的に『中心市街地活性化基本計画』の策定を目指す 	早期	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①中心市街地活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・『中心市街地活性化基本計画』に基づく一体的な整備を行い、コンパクトなまちづくりを推進する ・宇島駅前線、駅前広場、駐車場などの総合的な整備の検討 ・築上北高跡地利用と連動したまちづくりの推進 	中期	住民 行政
②宅地内の緑化(保存・創出)	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化運動の気運を高め、個店の店先や窓辺の緑化を推進する ・まちづくり協定などを定め、全商店街で緑化に取り組む 	早期(継続)	住民
③豊前市TMO事業	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地内の商業関係者と地域住民が連携し、商業強化・景観整備などの事業を行うことで、魅力ある「まちなか」の形成を目指す 	継続	行政 民間

7-7 公共公益施設

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①住宅・住宅地の計画	・本計画における土地利用計画をもとに市全域の総合的な住宅計画の整理	早期	住民 行政
	・公営住宅長寿命化計画の策定	短期 (H22)	行政
	・ほ場整備による市保有地は、開発分譲への検討を図る	継続	住民 行政
②既存の施設・建物の保存・活用検討	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化的施設は、施設所有者と調整を図り、可能な場合、住民主体で活用方針を検討 ・遊休施設となった公共施設については、活用方針について官民が協働し検討 	早期 (随時)	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①住宅・住宅地の整備	・土地区画整理事業・市街地再開発事業などにより、民間住宅および県営・市営住宅の建設を進める	継続	行政 民間
	・総合的な住宅計画に基づく整備	中期	行政 住民
②既存の施設・建物の保存・活用	・検討結果に基づいた積極的な活用を図る	随時	住民 行政
③コミュニティ施設の整備・補修(公民館・集会所など)	・地域からの声や人口の分布状況などをもとに設置数・箇所等を見直し、重要施設から順次整備・補修	継続	行政
④公共施設の改善・補修	・公共施設の老朽度を点検する「耐震診断」を行い、その結果に基づく改善・補修を図る	点検→早期 改善等→中期	行政
⑤施設の維持管理活動の実施(清掃活動など)	・地域住民を対象とした公的施設(集会所や地区公民館など)は、住民による維持管理を促進する	継続	住民
⑥小・中学校校舎等の改善・改修	・市内小・中学校の耐震診断を行い、その結果に基づく改善・補修を図る	継続	行政
⑦スポーツ施設改修事業	・老朽化した体育施設を改修する	短期 (H22~H23)	行政
⑧文化財センター整備事業	・旧北高跡地を利用し文化財センターを設置する	短期 (H19~H22)	行政
⑨文化施設整備事業	・旧北高跡地を利用し図書館などの文化施設を設置する	短期 (H19~H22)	行政
⑩市営住宅の長寿命化	・長寿命化計画に基づく既存市営住宅の改善	早期	行政

7-8 景観形成

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①豊前市景観計画	・京築広域景観計画策定にあわせて、豊前市景観計画の変更(市全体)・条例改正を行う	短期 (H22~H23)	行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①豊前らしい景観の形成	・豊前市景観計画を基に地区に適した手法により住民合意で景観形成に努める。	早期	住民 行政
②求菩提地区文化的景観保護推進事業	・求菩提山とその周辺に残される農村景観保全計画の推進	継続 (H19~)	行政
③景観農振関連事業	・求菩提地区の棚田景観と営農活動の保全のため、景観に配慮した各種農業用施設の整備・維持を図る	中期	行政
④県道犀川豊前線景観整備事業	・求菩提地区における県道犀川豊前線の景観整備を図る	短期 (H22~H24)	行政

7-9 自然・歴史資源・環境保全

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①地域資源(社寺など)を活かした活性化の検討	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活かした活性化方針を整理する 「豊前市観光振興計画」などの策定 	中期	住民 行政
	<ul style="list-style-type: none"> 求菩提山とその周辺に残される農村景観の保全計画の推進 	継続 (H19~)	住民 行政
②棚田の保全・活用方針の検討	<ul style="list-style-type: none"> 地元住民の理解のもと、棚田の保全・活用方針について検討し、地域ごとの方針を整理する(棚田オーナー制度など) 	中期	住民 行政
③里山の保全・活用方針の検討	<ul style="list-style-type: none"> 里山およびその周辺の地権者などの意向を把握するとともに、広域的な観点からの位置づけを整理し、適切な手法を用いた保全・整備などについて検討する(風致地区、緑地保全地区または都市公園指定など) 	中期	住民 行政
④自然環境の保全方針の検討	<ul style="list-style-type: none"> 「豊前市環境基本計画」などの策定 	長期	住民 行政
⑤豊前市地球温暖化対策実行計画	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出量の削減 H27年度までにH21年度比3%削減 	中期	行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①伝統的な芸能・文化活動の継承(祇園、神楽など)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統行事などを経年的に開催し、後世に継承する 	継続	住民
	<ul style="list-style-type: none"> 多目的文化交流センターを拠点とした活動への支援 	早期	行政 住民
②地域資源(社寺など)の活用に向けた整備	<ul style="list-style-type: none"> 構想や方針に基づく地域資源の整備・活用 	長期(中期)	住民 行政
③地域の特産品の開発	<ul style="list-style-type: none"> 付加価値が高く地域特性を活かした特産品の育成、女性・高齢者グループによる農産加工および直売所活動などの支援に努める 	中期	住民 行政
④観光資源の整備	<ul style="list-style-type: none"> 自然・特産品・史跡・伝統芸能などを掘り起こし魅力的な観光資源の整備を行う 	継続 (H19~H24)	行政
⑤地域資源の PR 活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> 史跡ボランティアなどへ支援を行いつつ新たなガイドボランティア団体を増加 	継続 (H19~H24)	行政 民間
	<ul style="list-style-type: none"> マスコミを利用した効果的な宣伝を広域的に行う 	早期	民間 行政
	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集・一元化・蓄積を行い、タイムリーな情報提供を図る 	早期	行政

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
⑥観光情報整備事業(定住自立圏)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光情報端末の導入 ・パンフレット配布などの情報発信 ・広域観光事業の推進 	継続 (H22~H26)	行政 民間
⑦求菩提山史跡整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・求菩提山史跡整備基本計画に基づきサイン整備などを行う 	継続 (H19~)	行政
⑧埋蔵文化財発掘調査	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事に伴う文化財発掘調査 	継続	行政
⑨自然環境の保全活動・意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもエコクラブ、エコファミリーの実施など 	継続	住民
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化キャンペーンや勉強会などによる環境学習、環境への取り組み推進 	継続	住民 行政
⑩リサイクルセンターの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルセンターを活用し、ごみ総量に対する資源ごみの割合を増加する。 	継続 (H18~H24)	行政
⑪豊前市クリーン作戦	<ul style="list-style-type: none"> ・市・企業・住民による市内主要ポイントの清掃活動を行う ・活動を通して環境美化を図る 	継続	行政 民間
⑫生ゴミコンポスト補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でのゴミ処理機(生ゴミコンポスト)購入者に対して補助金を支給 	継続	行政 民間

7-10 都市防災

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①豊前市地域防災計画	<ul style="list-style-type: none"> ・防災活動の総合的かつ計画的な推進を図る ・災害に強いまちづくりの推進 	継続（H21～）	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①防火水槽等消防施設	<ul style="list-style-type: none"> ・防火水槽設置 	継続 （H19～H24）	行政
②防災行政無線等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の整備とJ-A L E R T（全国瞬時警報システム）を活用し、住民に防災情報と行政情報を瞬時に提供する 	早期 （H24～H25）	行政

7-11 その他の活動

《計画》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①街並み美化検討(ポイ捨ての禁止)	・ まちなみ美化を目指し「ポイ捨て禁止条例」の検討、制定	中期	住民 行政
②バリアフリー化の検討	・ 「福岡県福祉のまちづくり条例」に基づく整備内容の検討	随時	住民 行政
③生涯学習推進基本計画	・ 生涯学習社会の構築を推進	中期 (H23~H32)	住民 行政

《事業・活動》

整備事業等	今後の展開(案)	時期	主体
①地域交流活動(体育・文化など)	・ 市民が参加し体験できる芸術文化活動の場・機会の創出、それらも活かした活動の充実	継続	住民
②街並み美化活動(ポイ捨ての禁止)	・ ボランティアによる市内一斉清掃活動などの実施	継続	住民
	・ 自己啓発活動の推進	継続	住民
③バリアフリー化の整備	・ 「福岡県福祉のまちづくり条例」に基づく具体的な整備・改善	随時	住民 行政
④企業の誘致	・ 県との連携のもと、斡旋・広報活動により企業誘致活動を推進する。	継続	企業 行政
	・ 県企業立地促進交付金、市企業立地促進奨励金、固定資産税の課税免除(3年)など優遇措置による企業誘致の推進	継続	企業 行政
	・ 工業の健全な発展に寄与するため、豊富かつ低廉な工業用水の供給を行う	継続	行政
⑤勤労者福祉サービスセンター事業	・ 中小企業従事者に対する福利厚生サービスセンターの運営費の負担など	継続	行政
⑥福祉のまちづくりに関する広報活動	・ 行政・市民・事業者が一体となり総合的な福祉のまちづくりに取り組み啓発を行う	継続	行政 民間
⑦豊前すみよか事業	・ 在宅で安心して生活できるよう住宅の改修に対して助成を行う	継続・随時	行政